

生涯学習情報センター通信(第17号)

生涯学習情報センター  
☎40・0911

あなたの特技を  
ボランティアで  
生かしませんか？

市民の培った様々な特技を学習の場で生かしていた  
ため、生涯学習ボランティア及び学校支援ボランティアバンクの登録を進めています。

① 生涯学習  
ボランティアバンク

市民が個々に培った特性や学習活動の成果を地域社会に生かすため、学習者間のつながりを深める情報と場の提供を目的として、平成18年6月に下野市生涯学習ボランティアバンク設置要綱を制定しました。

② 学校支援  
ボランティアバンク

市民が個々に培った永年の経験や技術・知識等、これまでの生涯学習の成果を学校の教育活動に活かしてもらい、地域ぐるみで子どもを育てることを目的として、平成18年2月に学校支援ボランティアバンク設置要綱を制定しました。

当センターでは、学校や地域からボランティアの派遣の要望があった場合、登録者の中から適任な方をお願いして、ボランティア(講師)として活動をしていただいています。

生涯学習ボランティア及び学校支援ボランティアバンク登録希望の方は、生涯学習情報センターまでお気軽にご連絡ください。

センター登録団体紹介⑦ 非核平和を進める下野市の会

当会は、下野市が制定した非核平和都市宣言に賛同し、広島・長崎の原爆の実相を知り、日本人の悲願である核兵器の廃絶をもとめて行動するボランティア団体です。一昨年と昨年夏に行った「原爆と人間展」の実行委員会のメンバーが中心になって今年から継続的な団体を結成しました。次の3つの活動を中心にしますので、市民の皆さんよろしくお願ひします。

①核爆発の恐怖を伝える写真やパネル展示 ②講演会やDVD上映会 ③核兵器廃絶を進めるための生涯学習  
今、核廃絶の大きなチャンスが到来しました。2010年には核不拡散条約(NPT)再検討会議が開かれる予定で、今年、国連で準備会議が成功しています。核兵器所有国は核廃絶への取り組みを明らかにする義務があります。米オバマ大統領は4月5日プラハで「米国は、核兵器を使用した唯一の国として行動する同義的責任がある」、「米国は核兵器のない世界を追求する」と演説しました。

核兵器のない世界を求める日本と世界の声をもっと強くし、核兵器廃絶を実現させましょう。

私達の会員はまだ10数人ですが、多くの皆さんの参加を募っています。

会長：服部辰一 (☎44-9686)

非核平和をすすめる会 7月の催し

1.核兵器廃絶のためのDVD紹介

●日時 7月19日(日) 13:30~15:30 ●場所 生涯学習情報センター研修室

●内容 ①「つるにのって」(アニメ27分・文科省選定)

6年生のとも子が不思議な少女サダコと出会う不思議な冒険物語。

②「HIBAKUSHA - 世界の終わりに - 」(一部の試写のみ 広島で軍医として被爆された肥田舜太郎さんが出演)

2.原爆と人間展ーノーモア広島・ノーモア長崎・ノーモア被爆者ー

●日時 7月25日(土)~7月30日(木) 9:30~18:00(最終日は15:00終了) ●場所 石橋図書館

●内容 被爆者団体協議会のパネルを中心に新しいパネルも展示。

8月下旬には生涯学習情報センターにて同展及び講演会・上映会を予定